

第4回クビアカツヤカミキリ防除対策強化検討会の概要 (令和8年3月13日開催)

本検討会においては、有識者、都道府県及び関係省庁を参集した上で、来年度に実施する令和8年度実証計画の検討及びクビアカツヤカミキリの生態に関する知見や調査・防除に関する技術開発に係る状況について共有・検討を実施した。

1. 本検討会の参加者について

本検討会では、有識者4名を始めとして都道府県、環境省（地方機関含む）、林野庁、農林水産省（地方機関含む）から191名の参加があった（対面及びwebの併用開催）。

2. 府県が作成した実証計画の検討について

果樹産地におけるクビアカツヤカミキリの防除体系確立の実証について、7府県（埼玉県、三重県、兵庫県、大阪府、奈良県、和歌山県及び徳島県）から実証計画の提出があった。

本検討会では、提出のあった実証計画について、有識者からの技術的な助言等を踏まえ、当該計画の一部変更等を行った。

3. 今後の実証について

実証府県は検討会議での指摘を反映した上で、令和8年度から実証を実施することとなった。

以上